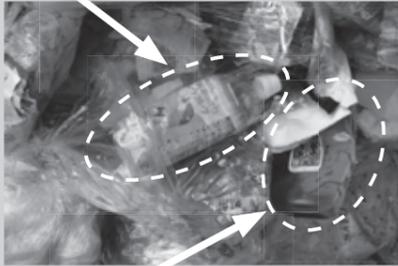


正しいごみの出し方は リサイクルへの第一歩

～プラスチック系ごみ 正しく出せていますか?～

POINT1

プラスチック系の分別区分以外のごみ（ペットボトル）が混入しています。キャップとラベルを外し、ペットボトルとして排出してください。



POINT2

カビの原因になるほか、きれいなプラスチックまで汚すこととなります。洗っても汚れが取れない場合は、燃やすごみで出してください。

POINT3

プラスチック製以外のごみが混入しないようにしてください。



透明でない袋に入れてある場合などは、プラスチック系ごみ以外の異物に気づくことができません。

プラスチックに混入しているもの (よくあるケース)

収集やリサイクルの過程で支障をきたしますので、正しく分別しましょう。

- *注射器
医療機関へ返却してください。
- *乾電池・100円ライター
各地域の分別区分で排出してください。
- *カミソリ
金属類として排出してください。

プラスチックリサイクルの流れ

HOW TO RECYCLE



～適正な排出と3Rの取り組みにご協力ください～

10月は廃棄物減量月間です

3Rって?

- ① Reduce (リデュース) : 発生抑制、減量化
- ② Reuse (リユース) : 再使用、再利用
- ③ Recycle (リサイクル) : 再資源化、再生利用

まずはどうすればごみを減らせるのか、「ごみになる原因を断つ」ことを考えましょう。次に、修理して使うほか、リサイクルショップやフリーマーケットを利用するなど、「繰り返し使う」ことを考え、最後に「リサイクル」するよう工夫してみてください。

少しの心がけが大きな減量につながります。廃棄物減量月間の10月は、特に意識し、減量につとめましょう。

家庭でできる3R ～一人ひとりの取り組みが大きな減量につながります～

Reduce

リデュース(発生抑制、減量化)
買い物にマイバックを持参し、
過剰包装を断る
↓
レジ袋、包装紙の削減ができます

Reuse

リユース(再使用、再利用)
修理して使うほか、リサイクル
ショップ・フリーマーケット
を利用する
↓
次に必要としている人の手に
渡れば、長く使えます

Recycle

リサイクル(再資源化、再生利用)
適正に分別して排出する
↓
混ぜればごみですが、分けられ
ば資源になります